

発議第9号

株式会社百五銀行磯部支店の鵜方支店内への店舗内店舗方式による統合に関する要望書について

上記の議案を別紙のとおり志摩市議会会議規則第14条第1項の規定により提出します。

令和4年9月26日 提出

志摩市議会議長 金子研世 様

提出者 志摩市議会議員 下村卓也

賛成者 志摩市議会議員

西崎 甚吾
山下 弘
金子 研世
渡辺 友里夏
濱口 卓
井上 幹夫
森 光子
濱野 由人

令和4年9月26日 可決

賛成者 志摩市議会議員

小河 光昭
野名 澄代
上村 秀行
中村 存司
新田 俊基
山本 桂史
松井 研二
堀江 邦久
山川 楠人

株式会社百五銀行 磯部支店の鵜方支店内への
店舗内店舗方式による統合に関する要望書

令和4年 月 日

株式会社百五銀行
取締役頭取 杉 浦 雅 和 様

志摩市議会 議長 金子 研 世

【要望理由】

平素は志摩市に対して、深いご理解とご支援をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、株式会社百五銀行様より令和4年8月29日付で「磯部支店の鵜方支店内への店舗内店舗方式による統合（実施日：令和4年11月28日）」について、ニュースリリースがされました。このことは実質の磯部支店の閉店を意味します。

また、この報せは磯部町地区においては事前の説明、相談等もなく、まさに青天の霹靂と言えるものであります。

今回の統合は、地域の衰退はもとより、磯部町に住む高齢者への利便性に問題が生じ、鵜方支店への移動方法も十分に確保されていない状況下では交通安全上の問題も生じます。また、他金融機関も利用可能とのことですが、手数料が生じることから現在の様々な物価高の折、特に年金生活者には更なる負担増となるなど、統合に伴う問題点は数多くあります。

よって、これらのことから志摩市議会は今回の統合に関して異議を唱えとともに、下記の通り要望いたします。

何とぞ株式会社百五銀行様におかれまして、磯部町地区住民へのご配慮、及びご再考をお願い申し上げます。

記

1. 磯部町地区自治会連合会への丁寧な説明の機会を設けること。
2. 磯部支店の鵜方支店への統合を見直し、現状での営業を継続すること。
また、現状での営業が継続して行えない場合は、磯部支店の店舗従業員の見直しや、営業日数の見直し等を検討し、引き続き現在の場所で営業を継続すること。

以上